

『としま環境だより』第74号

令和7年6月6日発行号

本メールは豊島区メールマガジンにご登録いただいたお客様に配信しています。このアドレスは配信専用です。

<もくじ>

1. 生きものの発見情報を大募集！「としま生きもののさがし 2025」
2. 【開催中！】「環境月間」パネル展示
3. ファーマーズマーケットで「グリーンとしま」再生プロジェクトの取組みと「デコ活」について紹介します
4. 生物多様性ってなんだろう

豊島区は脱炭素につながる豊かな暮らし『デコ活』を後押しします。

<デコ活とは>

二酸化炭素(CO2)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む“デコ”と活動・生活を意味する“活”を組み合わせた新しい言葉です。みなさんも『デコ活』で暮らしを彩り豊かにしてみませんか？

.....

1. 生きものの発見情報を大募集！「としま生きもののさがし 2025」

.....

みなさん一人ひとりが「生きものの調査員」になって、区内の自然に触れて生きものを探して調べてみませんか。

参加方法はかんたん。調査ガイドで紹介されている生きものを区内で発見したら、レポート用紙に記入して報告していただくだけです。

みなさんの「生きものを見つけた！」という発見情報を大募集しています。また、生きものの写真が撮れたらぜひ一緒に送ってください。

生きものの発見レポート用紙をご提出いただいた方全員にささやかなプレゼントをご用意しております。

みなさんの生きものの発見レポートをお待ちしております！

※生きもののさがしはなぜ行うの？

区民のみなさん自身で調査することで、区内の自然環境に興味や親しみを持っていただき

たいと考えています。

また、昆虫や鳥などを毎年探すことで、生きものがどこにどのくらいすんでいるかの変化を知ることができ、生物多様性を保つための重要なデータになります。

※6月30日（月）より7月24日（木）まで、中央図書館にて「としま生きものさがし」の特集展示を行います。生きものさがしに役立つガイド本から生物多様性のことまで、幅広いジャンルの本をご紹介します。調査ガイドも併せて配布しているのでお立ち寄りの際はぜひご覧ください。

◆実施期間

6月1日（日）～10月31日（金）

※生きもの発見レポート用紙の提出は、11月14日（金）まで受け付けています。

※下記メールアドレスへ送付していただくこともできます。

◆調査ガイドはこちらからダウンロードできます

<https://www.city.toshima.lg.jp/148/2305291059.html>

【問い合わせ】

豊島区環境政策課 環境計画グループ

電話：03-3981-1597 FAX：03-3980-5134 Eメール：A0029180@city.toshima.lg.jp

.....

2. 【開催中！】「環境月間」パネル展示

.....

6月は「環境月間」です。

豊島区では環境月間に合わせて、区民のみなさんに環境問題について考えていただけるようパネル展示をしています！

今話題の「デコ活」（脱炭素による新しい豊かな暮らし）や環境にやさしいライフスタイル、豊島区の職員が実施しているエコ活動などをパネルで紹介しています。今年度は、豊島区の企業や学校とコラボしたパネルも展示しています♪

パネルを見ながら環境にやさしいことについて考えてみませんか？ぜひご覧ください！

・展示期間：6月27日（金）まで

・展示場所：豊島区役所本庁舎 4階展示スペース（東・西・北側）

【問い合わせ】

豊島区環境政策課 事業グループ

電話：03-3981-2771 FAX：03-3980-5134 Eメール：A0029180@city.toshima.lg.jp

.....

3. ファーマーズマーケットで「グリーンとしま」再生プロジェクトの取組みと 「デコ活」について紹介します

.....

6月15日(日)に開催されるファーマーズマーケットで、デコ活についてパネル展示をします。また、豊島区にさらに緑を増やすため、「いのちの森」苗木を先着順で1人1本無料配布いたします。

◇日付：6月15日(日) ※雨天決行(荒天中止)

◇会場：としまみどりの防災公園(イケ・サンパーク)(東池袋4-42)

◇内容：パネル展示

10:00~16:00

「いのちの森」苗木配布(先着順・1人1本)

10:00~正午：マンリョウ、アセビ、ジンチョウゲ

13:00~15:00：イロハモミジ、ナンテン、クチナシ

※数量限定のため、無くなり次第終了します。苗木を希望する方は持ち帰り用の袋をお持ちください。

.....

4. 生物多様性ってなんだろう

.....

地球上のすべての生きものは、それぞれ個性を持ち、さまざまな場所で暮らしています。人間も含めた生きものたちすべてが、お互いに何らかの形で関わり合い、支えあっていることを生物多様性といいます。

○なぜ多様性が必要なの？

全ての生きものは互いに支え合って、つながり合って生きています。

たとえば、ある虫が絶滅したとします。すると、それを食べていた小鳥が生きていけなくなり、小鳥を餌とした猛禽類も生きていけなくなります。虫の死骸や鳥の糞を栄養としていた植物も失われるかもしれません。

○生物多様性による恵み

・暮らしに必要な水、木材、繊維

- ・豊かな土壌やそこで育まれる食べ物
- ・地域性豊かな文化や自然と共に暮らしてきた知恵と伝統

そのほかにも生物多様性による豊かな自然が、私たちのいのちと暮らしを支えています。
生物多様性を知るためにも、まずは身近な生きものを探してみませんか。生きものを知ることが生物多様性を守る第一歩にもなります！

【問い合わせ】

豊島区環境政策課 環境計画グループ

電話：03-3981-1597 FAX：03-3980-5134 Eメール：A0029180@city.toshima.lg.jp

最後までお読みいただきありがとうございました。

「としま環境だより」のバックナンバーは以下のアドレスでご覧いただけます。

<http://www.city.toshima.lg.jp/149/1912131411merumaga.html>

発行：豊島区 環境清掃部

メール A0029180@city.toshima.lg.jp

豊島区ホームページ <http://www.city.toshima.lg.jp/>

=====

Copyright (C) 豊島区 All rights reserved

掲載記事の無断転載を固く禁じます

--

登録の変更・解除は下記ページの案内をご確認ください。

- ・スマートフォン／パソコンをご利用の方はこちらから。

<https://plus.sugumail.com/usr/toshima/home>

- ・フィーチャーフォンをご利用の方はこちらから。

<https://m.sugumail.com/m/toshima/home>